



第27回 一般社団法人

# 日本口腔顔面痛学会学術大会

会期 2022年 **10**月**9**日(日)・**10**日(月・祝)

会場 日本大学 松戸歯学部キャンパス

開催形式 ハイブリッド(現地開催+ライブ配信)+後日オンデマンド配信

## LOOK INTO THE FUTURE

Web  
公開版

大会長 大久保昌和 (日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座)

準備委員長 小出 恭代 (日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座)



**第27回**  
**一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会**

**プログラム・抄録集**

**会期：2022年10月9日(日)・10日(月・祝)**

**会場：日本大学松戸歯学部キャンパス**

〒271-8587 千葉県松戸市栄町西 2-870-1

**大会長：大久保昌和**

(日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座)

## 大会長あいさつ



### 第27回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会 大会長 大久保昌和

この度、本学会の諸先生方のご高配を賜り、一般社団法人日本口腔顔面痛学会第27回学術大会の大会長を務めさせていただくことになりました。会期は2022年10月9日（日）と10日（月・祝）の連休の2日間とさせていただきました。

第27回学術大会は、1985年に公開された映画“Back to the Future”からヒントを得まして“Look into the Future”をテーマとして、最新の神経科学研究から患者中心であらゆる領域の医療者を包含する集学的な慢性疼痛管理まで幅広いプログラムを準備させていただき、ほんの少しだけ未来を覗いていただく予定です。また、私自身が20年前にトレーニングを受けた米国で“Orofacial Pain”が12番目の“Dental specialty”として認証されたことを契機として、近未来には日本でも口腔顔面痛が1つの専門領域として重要な役割を担っていることを夢見ております。

本大会ではこれまでのパイオニアたちが築いてきた口腔顔面痛学の歩みを振り返りながら、本学会のさらなる発展のために、大きく変わり行くであろう未来を見据えながら、活発な議論が展開されることを期待しております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2022年5月吉日

第27回学術大会  
大会長 大久保 昌和

## 目次

会場	P. 6
館内案内図	P. 7
参加者の皆様へのご案内	P. 8
座長・演者の皆様へのご案内	P. 10
日程表	P. 13
プログラム	P. 16
指定演題抄録	P. 27
一般演題抄録	P. 93





## 南流山駅バス乗り場

北口1番バス乗り場(京成バス)「松戸駅」行き乗車

**休日は日大病院入口下車徒歩となりますのでご注意ください。**

「日大歯科病院」下車(バス約20分) 又は

「日大病院入口」下車(バス約15分), 徒歩5分

※同じ乗り場から, 松戸歯学部とは逆方面へのバス(江戸川台駅行)も発着しております。行先をよくご確認の上, ご乗車ください。

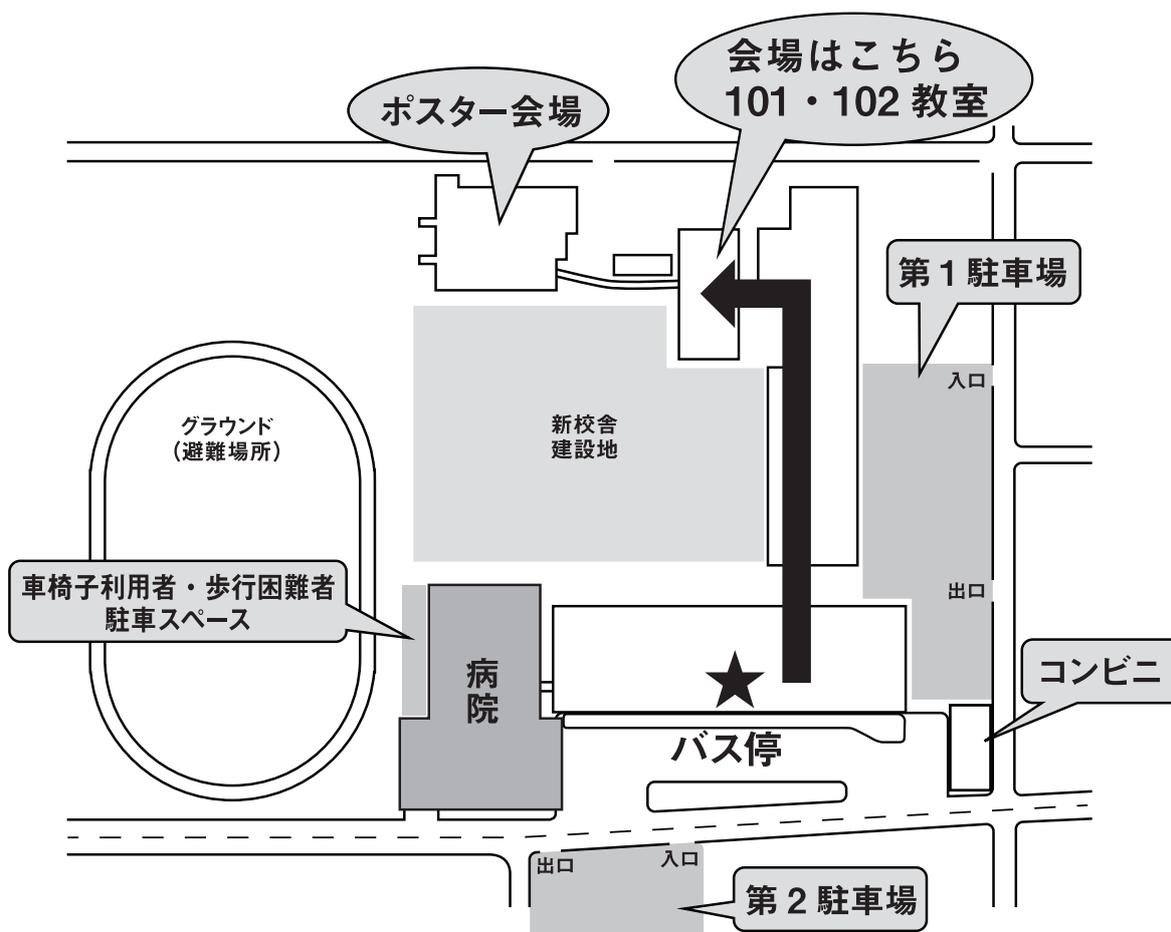
- [南流山駅京成バス時刻表](#)

リンク先以下

<http://transfer.navitime.biz/keiseibus/pc/diagram/BusDiagram?orvCode=00180334&course=0003900235&stopNo=22>



## キャンパス内のご案内



正面玄関(★印)からお入りください。

ゲートで検温と手指消毒をお願いいたします。

案内に従いまっすぐ進んで左折すると受付がございます。

## 参加者の皆様へのご案内

### 開催形式について

学術大会の開催形式は、ハイブリッド（現地開催+ライブ配信）と後日オンデマンド配信です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、開催形式を変更させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

ライブ配信ならびに後日オンデマンド配信についての詳細は、準備ができ次第、学術大会ホームページにてご案内させていただきます予定です。

なお、後日オンデマンド配信では視聴可能なプログラムや研修単位に制限が生じる可能性がありますのであらかじめご承知おきください。

A会場（101教室）前にて受付を行います。

10月 8日（土） 13:00 ～ 16:00

10月 9日（日） 9:00 ～ 17:00

10月10日（月） 9:00 ～ 13:00

### 学術大会参加登録について

会費前納（事前参加登録ならびに後期参加登録）をされた方は、

（事前参加登録をされた方には、事前参加仮登録番号が登録されたメールアドレスに届いています。）

当日、事前登録者受付にて登録番号をプリントアウトした用紙あるいはスマートフォンやパソコン画面にてお示しください。参加証、抄録集と引き換えさせていただきます。

当日登録される方は、

当日参加受付にて下記の料金を納入し、参加証をお受け取りください。

	事前参加登録	後期参加登録	当日参加登録
会 員	12,000円	15,000円	15,000円
非会員	15,000円	18,000円	18,000円
メディカルスタッフ （歯科衛生士・看護師・理学療法士・公認心理士など）	10,000円	12,000円	12,000円
学部学生 （学生証提示、大学院生は不可）	当日登録のみ	当日登録のみ	無 料

### 参加証について

参加証（ネームカード）には、所属・氏名をご記入の上、会場内で必ず着用してください。参加証を着用していない方の入場はお断りいたします。

### 禁止事項

下記については禁止とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

※会場内でのスマートフォン、携帯電話の使用（マナーモードへの設定をお願いいたします）

※会場内での写真、ビデオ撮影（特に発表中の撮影とポスターパネル撮影は固くお断りいたします）、及び録音

### 会場内は禁煙です

※皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 演者・共同演者は、日本口腔顔面痛学会会員に限ります

※会員でない方は直ちに入会手続きをお取りください。

### 入会手続きについて

入会手続きについては、以下にお問い合わせください。

日本口腔顔面痛学会事務局

一ツ橋印刷(株) 日本口腔顔面痛学会事務局 (TEL:03-5620-1953)

## 評議員会・理事会について

	当日受付
理 事 会	10月8日(土) 14:00～16:00 A会場(101教室)にて開催いたします。
評 議 員 会	10月8日(土) 16:00～17:00 A会場(101教室)にて開催いたします。

## 単位認定について

本学術大会は、日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象となっています。また、日本歯科医師会の生涯研修としての単位も認定されます。

※来場時と退場時に口腔顔面痛学会事務局受付にて、会員証をスキャンしてください。

※スキャンし忘れると参加単位が付与されませんのでご注意ください。

※スキャンの忘れによる事後の単位申請、個別対応は受け付けませんのでご了承ください。

	10月9日(日)1日目		10月10日(月)2日目	
	A会場	B会場	A会場	B会場
解剖生理分野	1.0	0.8	0.5	0.2
病理薬理分野	1.5	0.8	0.5	0.5
口腔外科分野	0.8	0.3	0.0	0.0
歯科補綴分野	0.0	0.0	0.5	0.5
歯科保存分野	0.0	0.3	0.0	0.0
ペインクリニック分野	2.5	0.3	0.8	1.0
精神医療・心療内科・心理分野	0.0	0.5	0.0	0.0
総合分野	0.5	0.3	0.5	0.3
合 計	6.3	3.2	2.8	3.5

※ その日の学会場滞在時間により点数を付与。

※ 遅刻早退の場合は減点して点数を付与。

※ その際、その日の分野別の比率は変えない。

(日本口腔顔面痛学会専門医等認定委員会承認)

## 医療安全講習会(歯科専門医共通研修)について

医療安全講習会を受講いただくと、学会参加単位とは別に、1単位が付与されます。また、歯科専門医共通研修単位認定の条件として、別途、入退出の確認とe testingが必要です。皆様のご協力をお願いいたします。

☆ライブ配信と後日オンデマンド配信につきましては、学術大会ホームページでご案内させていただきます。

## 座長・演者の皆様へのご案内

開催形式は、ハイブリッド(現地開催+ライブ配信)と後日オンデマンド配信です。

### 座長・指定演題演者の皆様へ

現地での質疑応答やディスカッションがございますので、原則現地会場へ来場していただけますようお願い申し上げます。

ご所属施設の規定にて、来場できない特殊な事由のある場合は大会事務局までご相談ください。

- 座長および指定演題演者の方は、来場後、総合受付にお越しください。
- 担当セッション開始 10 分前までに会場内前方右手の次座長席にお着きください。
- 指定演題演者の方は、担当セッション開始 10 分前までに会場内前方左手の次演者席にお着きください。
- 進行については一任いたしますが、セッション終了時間は厳守いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

### 指定演題(特別講演・教育セミナー・シンポジウム等)の先生方へ

#### 指定演題スライドデータの事前提出をお願いいたします

- 事前に発表時のパワーポイントを事務局で確認いたします。LIVE 配信の円滑な発表にご協力ください。

指定演題(特別講演や教育セミナー、シンポジウム等)はプログラム・日程表をご確認の上の発表時間をお願いいたします。

発表時間の警告：講演終了 1 分前に黄ランプ、講演時間終了時には赤ランプでお知らせいたします。タイムスケジュールがタイトなため時間厳守をお願いいたします。

発表データの受付は、B 会場(102 教室) 前 の PC データ受付にて行います。**指定演題はセッションの始まる 30 分前までに PC データ受付にお越しいただき、発表データの試写を行ってください。**なお、10 日に発表されるデータは前日 9 日でも受付可能です。

#### PC 受付日時

10 月 9 日(土) 9:30 ~ 16:35

10 月 10 日(日) 9:00 ~ 13:15

口演は PowerPoint を使用したコンピュータによる発表に限らせていただきます。

会場で使用する PC の仕様について

PC の OS は Windows10 です。

アプリケーションは Microsoft PowerPoint 2007/2010/2016 を搭載しております。

#### <演題の取り扱いについて>

- 演者は、発表資料について、他人の著作物の無断使用とならないよう、引用として出典を明確にすることはもちろんのこと、学会でのオンラインでの発表は自動公衆送信による再送信とみなされることを踏まえた内容であることをご確認ください。

#### <事前アップロードする発表用データについて>

- 事前に発表時のパワーポイントを事務局で確認致します。  
LIVE 配信の円滑な発表にご協力ください。
- 当日用意する PC の OS は Windows10 です。
- アプリケーションは Microsoft PowerPoint 2007/2010/2016 を搭載しております。
- お預かりしたデータは、大会終了・配信後、パワーポイント資料・配信動画データ含めて消去いたします。
- サンプルスライドを参考に作成をお願い致します。

#### <作成スライド作成基準について>

- スライドサイズはワイド画面 16:9 で発表データをご作成ください。
- 4:3 で作成されたデータは左右に空白が生じて投影されます。
- 文字化け文字ずれを極力避けるため、フォントは OS 標準のものをご使用ください。

例：Century, Century Gothic, Times New Romans, MS 明朝, MS ゴシック など

- ファイル名は「日本口腔顔面痛\_発表者名」としてください。
- スライドの枚数に制限はありませんが、必ず口演時間内に終わるように調整ください。
- 動画・音声データを入れて作成する場合は事前にご連絡をお願い致します。
- (音量や動画再生などを事前に確認致します)
- スムーズな進行をするために「発表者ツール」のご使用はご遠慮ください。  
発表原稿が必要な方はあらかじめプリントアウトをお持ちください。  
会場でのプリントアウトには対応しておりません。

#### <アップロードについて>

- 以下メールアドレスに送信ください。  
gakkai@gakujuysusha.co.jp

#### <アップロード期限(作成規格確認用) >

2022年9月30日

#### <提出されたデータについて>

- 提出されたスライドデータについては事前に事務局で画像や文面に欠けが無いか確認を行います。  
例：画像のトリミングずれ・文字ずれ等
  - 提出されたデータは当日配信担当事務局が会場にデータ持ち込みを行います。事前提出の有無にかかわらず、USBで必ず提出するようにお願い致します。
  - 当日スライドデータの受付を行います。
  - 作成規格確認用となりますので、完全データである必要はありません。
- ※完全データではない場合でも音声や動画が入っている場合は装飾や作りこみは不要ですが貼り付けたものをご提出ください。

#### <ポインター>

- 録画を行うためレーザーポインターのご利用はいただけません。
- マウスの形状をレーザーポインターに準ずる形に変更致します。

#### <利益相反について>

学会基準に基づき利益相反についての記述を2スライド目に掲示してください。

#### <スライドのテンプレートについて>

- スライドのテンプレートのご利用を希望される場合、別途提示しているパワーポイントのスライドか、またはスライド上部に表示頂ける学会絵ロゴをご利用ください。

#### <利益相反(COI)に関する記載について>

口演発表スライドの2枚目に、利益相反状態について開示をお願いします。

### 一般演題発表(ポスター発表)の先生方へ

#### 1. ポスター掲示の日時

すべての一般演題発表者は、10月9日(日)9:00～10:00の間に、指定番号のパネルにポスターを貼付してください。

#### 2. 討論の日時

◆1回目 10月9日(日)演題番号 P1-26:14:50～15:20(30分)

◆2回目 10月10日(月)演題番号 P1-26:10:50～11:20(30分)

座長はおきません。

発表者の先生はあらかじめポスターボードに備え付けのリボンを胸に着用し、各設定時間には、ご自身のポスター前に待機し、討論時間としてください。

なお、全ての発表者の先生は必ず2回の討論時間にご参集いただけますようお願いいたします。

### 3. ポスター撤去(全演題)

10月10日(月) 14:30～15:30

### 4. パネルボードをご用意します。

右図のとおりパネル上部左手に演題番号(縦 20cm × 横 20cm) を大会事務局でご用意いたします。また画鋏またはテープも用意いたします。

発表者の方に各自用意いただくもの

(下記サイズで作成・用意願います)

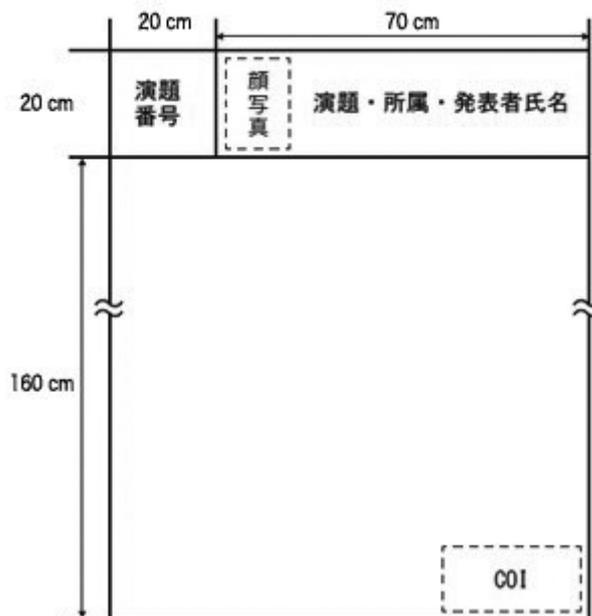
- タイトル：縦 20cm × 横 70cm

(発表者の顔写真、タイトル、氏名、所属を記載してください)

- 発表内容：縦 160cm × 横 90cm

### 5. 利益相反(COI) に関する記載について

ポスター中に、該当する利益相反状態について開示をお願いします。



## 表彰について

### 「ポスター賞」

本学術大会では、本学会ポスター賞選考委員会により、ポスター発表者に対して“最優秀ポスター賞”および“ポスター賞”を授与します。

受賞ポスターパネルには10月10日(月) 13:00 頃にリボンを貼付いたします。

最優秀ポスター賞およびポスター賞受賞者の発表は10月10日(日) 13:00 以降にA会場前に掲示いたします。

受賞者はただちに受付までお越しください。

表彰式は閉会式(10月10日(月) 15:15～15:30) A会場にて行いますので、必ずご出席ください。

### 「令和4年度優秀論文賞」

優秀論文賞委員会での厳正な審査の結果、令和4年度優秀論文は以下の通り決定いたしました。

原著：冷刺激による舌乾燥ラット三叉神経脊髄路核尾側亜核ニューロンのERKのリン酸化

著者：中谷 有香、岡田 明子、野間 昇、篠崎 貴弘、小林 真之、篠田 雅路、今村 佳樹、岩田 幸一

表彰式は閉会式(10月10日(月) 15:15～15:30) A会場にて行いますのでご出席ください。

## ランチョンセミナー

ランチョンセミナーでの食事中的の会話はお控えいただきますようお願い申し上げます。

ランチョンセミナー1 10月9日(日) A会場 12:50～13:35

サンスター社の協賛によりお弁当とお飲みものを準備させていただく予定です。

ランチョンセミナー2 10月10日(日) A会場 12:50～13:35

学会主催で軽食とお飲みものを準備させていただく予定です。

なお、事前参加登録の際に現地参加にてご申告いただきました人数をもとに準備させていただく予定です。あらかじめご了承ください。

# 10月8日(土)

A会場 (101教室)			
14:00	14:00 ~ 16:00		
14:30	<b>理事会</b>		
15:00			
15:30			
16:00			
16:00	16:00 ~ 17:00		
16:30	<b>評議員会</b>		
17:00			

# 10月9日(日)

	A会場 (101教室) <b>Live 配信</b>	B会場 (102教室) <b>Live 配信</b>	ポスター会場 (学食)
9:00	9:00 ~ 学会受付開始		
	9:50 ~ 10:00 開会式		
10:00	10:00 ~ 11:30 <b>基礎シンポジウム</b> 「歯科麻酔科医の痛み研究」 座長：篠田雅路	10:00 ~ 10:30 <b>リフレッシャーコース①</b> 「口腔顔面痛診療の実際」 講師：和嶋浩一 コメンテーター：坂本英治	ポスター展示
10:30	BS-1 「トバミン神経による口腔顔面領域の神経障害性疼痛の抑制」 演者：前川博治	10:40 ~ 11:30 <b>教育講演1</b> 「口腔顔面痛に必要な頭痛の基本」 座長：村岡 渡 講師：今井 昇	
11:00	BS-2 「歯科領域における痛覚変調性疼痛の薬物療法を目指した前臨床薬効評価」 演者：矢島愛美		
11:30	BS-3 「ラット足底切開モデルによる術後痛発症メカニズムの解明」 演者：城戸幹太		
12:00	11:40 ~ 12:40 <b>特別講演</b> 「慢性疼痛の病態とペインクリニック診療」 座長：大久保昌和 講師：佐伯 茂		
13:00	12:50 ~ 13:35 <b>ランチョンセミナー1</b> 「新しいプラキシズムマネジメント戦略」 座長・演者：島田明子 演者：Prof. Peter Svensson (協賛：サンスター株式会社)		
14:00	13:45 ~ 14:45 <b>海外特別講演</b> 「Classification of BMS-and beyond」 座長：飯田 崇 演者：Prof. Peter Svenssoon	13:45 ~ 14:15 <b>リフレッシャーコース②</b> 「筋膜痛」 講師：左合徹平 コメンテーター：石垣尚一	
14:30		14:15 ~ 14:45 <b>リフレッシャーコース③</b> 「口腔顔面痛に役立つ神経解剖学」 講師：中松耕治 コメンテーター：金銅英二	
15:00			14:50~15:20 (30分) ポスター質疑応答
15:30	15:25 ~ 16:55 <b>教育セミナー</b> 「口腔顔面痛の臨床推論」 座長：和嶋浩一	15:25 ~ 16:15 <b>教育講演2</b> 「口腔顔面痛に役立つ精神薬理学」 座長：伊藤幹子 講師：山田和男	
16:00	ES-1 「臨床推論と診断エラー」 講師：鋪野紀好		
16:30	ES-2 「歯科における臨床推論の注意点」 講師：内田貴之	16:25 ~ 16:55 <b>リフレッシャーコース④</b> 「神経障害性疼痛」 講師：河端和音 コメンテーター：今村佳樹	
17:00	ES-3 「口腔顔面痛における臨床診断推論の実際」 講師：板橋基雅		
17:30	17:05 ~ 18:20 <b>シンポジウム1</b> 「ボツリヌス毒素の可能性」 座長：松香芳三・野間 昇	17:05 ~ 18:20 <b>OFP 開業臨床医のためのコミュニティ (OCPD)</b> 「開業医における OFP 診療の課題解決に向けて」 座長：池田浩子・木津真庭	
18:00	S1-1 「ボツリヌス毒素の基礎メカニズム」 演者：山本由弥子	C-1 「開業臨床医のためのコミュニティ (OCPD) 活動報告」 演者：飯沼英人	
	S1-2 「三叉神経痛、三叉神経ニューロパチーに対するボツリヌス毒素治療」 演者：野間 昇	C-2 「OFP 臨床情報共有の会 開催報告」 第1回「口腔顔面痛診療のシステム構築」 演者：瀬下博嗣	
	S1-3 「口腔顔面痛に対するボツリヌス毒素治療」 演者：松香芳三	第2回「開業医における口腔顔面痛診療の相談環境構築」 演者：棚原樹夢・伏見詩音	
		C-3 「口腔顔面痛認定医試験体験記」 演者：石井 彩・大蔵祐生	
		C-4 「開業医の専門医取得における現状と今後の展望について」 演者：安陪春菜・板橋基雅・木津真庭・山崎英子	

# 10月10日(月・祝)

	A会場 (101教室) <b>Live 配信</b>	B会場 (102教室) <b>Live 配信</b>	ポスター会場 (学食)
9:00	9:00~ 学会受付開始		
9:30	9:30~10:45 <b>シンポジウム2</b> 「痛覚変調性疼痛 nociplastic pain を理解する」 座長：井川雅子 S2-1 「歯科における痛覚変調性疼痛」 演者：井川雅子 S2-2 「痛覚変調性疼痛 nociplastic pain の背景と生物学的意義」 演者：加藤総夫 S2-3 「痛覚変調性疼痛の臨床での捉え方」 演者：北原雅樹	9:30~10:10 <b>日本顎関節学会合同企画 教育講演3</b> 「顎関節症アップデート」 座長：築山能大 講師：西山 暁	
10:00			
10:30		10:15~10:45 <b>リフレッシャーコース⑤</b> 「神経ブロック療法」 講師：椎葉 俊司 コメンテーター：小長谷 光	
11:00			10:50~11:20 (30分) ポスター質疑応答
11:30	11:25~12:40 <b>シンポジウム3</b> 「学際的診療でメディカルスタッフはどう動くのか」 座長：西須大徳 S3-1 「学際的診療におけるデータサイエンスの活用」 演者：青野修一 S3-2 「慢性疾患看護から慢性痛患者を理解する」 演者：佐藤今子 S3-3 「口腔顔面痛に対する学際的診療におけるリハビリテーション介入の戦略と実際」 演者：井上雅之 S3-4 「口腔顔面痛で学際的アプローチをするために」 演者：西須大徳	11:25~12:40 <b>医療安全講習会</b> 「歯科医療と患者の権利」 座長：松香芳三 講師：佐久間泰司	
12:00			
12:30			
13:00	12:50~13:35 <b>ランチョンセミナー2</b> 「アプリで学ぶ口腔顔面痛」を活用しよう」 座長：佐々木啓一 演者：白田 頌		
13:30			
14:00	13:45~15:15 <b>日本顎関節学会合同シンポジウム</b> 米国 NASEM リポートから日本の将来を見通す 座長：小見山 道 JS-1 「TMD の理解と治療における 11 の改善勧告」 演者：大久保昌和 JS-2 「顎関節症：研究とケアのための優先課題」 演者：小見山 道 JS-3 「口腔顔面痛の将来展望を考える」 演者：村岡 渡 JS-4 「顎関節症の教育カリキュラムの将来展望：米国口腔顔面痛学会による TMDs の卒前教育コア・カリキュラム」 演者：築山能大	13:45~14:25 <b>リフレッシャーコース⑥</b> 「痛みと心理」 (慢性痛患者の認知行動特性と治療介入) 講師：土井 充 コメンテーター：渡邊友希	ポスター撤去
14:30			
15:00		14:35~15:15 <b>リフレッシャーコース⑦</b> 「口腔顔面痛の薬物療法」 講師：福田謙一 コメンテーター：岡田明子	
15:30	15:15~15:30 閉会式		

## プログラム

---

### 理事会

---

会議 10月8日(土) 14:00～16:00

---

---

### 評議員会

---

会議 10月8日(土) 16:00～17:00

---

---

### 特別講演

---

A会場(101教室) 10月9日(日) 11:40～12:40

---

#### 「慢性疼痛の病態とペインクリニック診療」

座長：大久保 昌和 (大会長)

佐伯 茂 (太田総合病院麻酔科 顧問)

---

---

### 海外特別講演

---

A会場(101教室) 10月9日(日) 13:45～14:45

---

#### 「Classification of BMS-and beyond」

座長：飯田 崇 (日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座)

Prof. Peter Svensson (Section for Orofacial Pain and Jaw Function, Department of Dentistry and Oral Health, Aarhus University)

---

---

### 教育セミナー

---

A会場(101教室) 10月9日(日) 15:25～16:55

---

#### 「口腔顔面痛の臨床推論」

座長：和嶋 浩一 (元赤坂デンタルクリニック)

##### ES1-1 「臨床推論と診断エラー」

鋪野 紀好 (千葉大学大学院 医学研究院地域教育学)

##### ES1-1 「歯科における臨床推論の注意点」

内田 貴之 (日本大学松戸歯学部 歯科総合診療学講座)

##### ES1-1 「口腔顔面痛における臨床診断推論の実際」

板橋 基雅 (いたばしデンタルクリニック)

---

---

## 基礎シンポジウム

---

A会場（101教室） 10月9日（日）10：00～11：30

---

### 「歯科麻酔科医の痛み研究」

座長：篠田 雅路（日本大学歯学部 生理学講座）

#### BS-1 「ドパミン神経による口腔顔面領域の神経障害性疼痛の抑制」

前川 博治（大阪大学大学院 歯学研究科高次脳口腔機能学講座）

#### BS-2 「歯科領域における痛覚変調性疼痛の薬物療法を目指した前臨床薬効評価」

矢島 愛美（鶴見大学歯学部 歯科麻酔学講座）

#### BS-3 「ラット足底切開モデルによる術後痛発症メカニズムの解明」

城戸 幹太（神奈川歯科大学 麻酔科学講座歯科麻酔学分野）

---

## シンポジウム 1

---

A会場（101教室） 10月9日（日）17：05～18：20

---

### 「ボツリヌス毒素の可能性」

座長：松香 芳三（徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野）

野間 昇（日本大学歯学部 口腔内科学講座）

#### S1-1 「ボツリヌス毒素の基礎メカニズム」

山本由弥子（岡山大学学術研究院 医歯薬学域病原細菌学分野）

#### S1-2 「三叉神経痛、三叉神経ニューロパチーに対するボツリヌス毒素治療」

野間 昇（日本大学歯学部 口腔内科学講座）

#### S1-3 「口腔顔面痛に対するボツリヌス毒素治療」

松香 芳三（徳島大学大学院 医歯薬学研究部顎咬合再建学分野）

---

## シンポジウム2

---

A会場（101教室） 10月10日（月・祝）9：30～10：45

---

### 「痛覚変調性疼痛 nociplastic pain を理解する」

座長：井川 雅子（静岡市立清水病院 口腔外科）

#### S2-1 「歯科における痛覚変調性疼痛」

井川 雅子（静岡市立清水病院 口腔外科）

#### S2-2 「痛覚変調性疼痛 nociplastic pain の背景と生物学的意義」

加藤 総夫（慈恵会医科大学神経科学研究部 / 痛み脳科学センター）

#### S2-3 「痛覚変調性疼痛の臨床での捉え方」

北原 雅樹（横浜市立大学附属市民総合医療センター ペインクリニック内科）

---

## シンポジウム3

---

A会場（101教室） 10月10日（月・祝）11：25～12：40

---

### 「学際的診療でメディカルスタッフはどう動くのか」

座長：西須 大徳（愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター）

#### S3-1 「学際的診療におけるデータサイエンスの活用」

青野 修一（玉川大学工学部 ソフトウェアサイエンス学科）

#### S3-2 「慢性疾患看護から慢性痛患者を理解する」

佐藤 今子（日本大学医学部附属板橋病院 看護部）

#### S3-3 「口腔顔面痛に対する学際的診療におけるリハビリテーション介入の戦略と実際」

井上 雅之（愛知医科大学 疼痛医学講座）

#### S3-4 「口腔顔面痛で学際的アプローチをするために」

西須 大徳（愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター）

---

## OFP 開業臨床医のためのコミュニティ (OCPD)

---

B 会場 (102 教室) 10 月 9 日 (日) 17:05 ~ 18:20

---

### 「開業医における OFP 診療の課題解決に向けて」

司会：池田 浩子 (日野市立病院 / 静岡市立清水病院)  
木津 真庭 (鷹栖歯科)

#### C-1 「開業臨床医のためのコミュニティ (OCPD) 活動報告」

飯沼 英人 (風の杜歯科)

#### C-2 「OFP 臨床情報共有の会 開催報告」

##### 第 1 回 「口腔顔面痛診療のシステム構築」

瀬下博嗣 (すずき歯科クリニック)

##### 第 2 回 「開業医における口腔顔面痛診療の相談環境」

棚原樹夢 (棚原歯科) 伏見詩音 (伏見歯科診療室)

#### C-3 「口腔顔面痛認定医試験体験記」

石井彩 (山崎歯科クリニック) 大歳祐生 (石井歯科医院)

#### C-4 「開業医の専門医取得における現状と今後の展望について」

安陪春菜 (りゅう歯科クリニック)、  
板橋基雅 (いたばしデンタルクリニック)  
木津真庭 (鷹栖歯科)  
山崎英子 (山崎歯科クリニック)

---

## 日本顎関節学会合同シンポジウム

---

A 会場 (101 教室) 10 月 10 日 (月・祝) 13:45 ~ 15:15

---

### 「米国 NASEM リポートから顎関節症と口腔顔面痛の将来を見通す」

座長：小見山 道 (日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座)

#### JS-1 「TMD の理解と治療における 11 の改善勧告」

大久保昌和 (日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座)

#### JS-2 「顎関節症：研究とケアのための優先課題」

小見山 道 (日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座)

#### JS-3 「口腔顔面痛の将来展望を考える」

村岡 渡 (川崎市立井田病院 歯科口腔外科)

#### JS-4 「顎関節症の教育カリキュラムの将来展望」

米国口腔顔面痛学会による TMDs の卒前教育コア・カリキュラム」

築山 能大 (九州大学大学院歯学研究院 総合歯科学講座 歯科医学教育学分野)

---

## 教育講演 1

---

B会場（102教室） 10月9日（日）10：40～11：30

---

### 「口腔顔面痛に必要な頭痛の基本」

座長：村岡 渡（川崎市立井田病院 歯科口腔外科）

講師：今井 昇（静岡赤十字病院 脳神経内科）

---

## 教育講演 2

---

B会場（102教室） 10月9日（日）15：25～16：15

---

### 「口腔顔面痛に役立つ精神薬理学」

座長：伊藤 幹子（愛知学院大学歯学部 顎口腔外科学講座）

講師：山田 和男（東北医科薬科大学 精神科）

---

## 教育講演 3

---

B会場（102教室） 10月10日（月・祝）9：30～10：10

---

### 日本顎関節学会合同企画

### 「顎関節症アップデート」

座長：築山 能大（九州大学大学院歯学研究院 歯科医学教育学分野）

講師：西山 暁（東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科総合診療歯科学分野）

---

## 医療安全講習会

---

B会場（102教室） 10月10日（月・祝）11：25～12：40

---

### 歯科専門医機構共通研修

### 「歯科医療と患者の人権」

座長：松香 芳三（徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野）

講師：佐久間泰司（大阪歯科大学 医療安全管理学／ペインクリニック）

---

---

## リフレッシャーコース1

---

B会場（102教室） 10月9日（日）10：00～10：30

---

### 「口腔顔面痛診療の実際」

講師：和嶋 浩一（元赤坂デンタルクリニック）

コメンテーター：坂本 英治（九州大学病院 口腔顔面痛外来顎顔面口腔外科）

---

## リフレッシャーコース2

---

B会場（102教室） 10月9日（日）13：45～14：15

---

### 「筋筋膜痛」

講師：左合 徹平（九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野）

コメンテーター：石垣 尚一（大阪大学大学院 歯学研究科

顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野）

---

## リフレッシャーコース3

---

B会場（102教室） 10月9日（日）14：15～14：45

---

### 「口腔顔面痛に役立つ神経解剖学」

講師：中松 耕治（飯塚病院 歯科口腔外科）

コメンテーター：金銅 英二（松本歯科大学 解剖学講座）

---

## リフレッシャーコース4

---

B会場（102教室） 10月9日（日）16：25～16：55

---

### 「神経障害性疼痛」

講師：河端 和音（鶴見大学歯学部 歯科麻酔学講座）

コメンテーター：今村 佳樹（日本大学歯学部 口腔内科学講座）

---

## リフレッシャーコース5

---

B会場（102教室） 10月10日（月・祝）10：15～10：45

---

### 「神経ブロック療法」

講師：椎葉 俊司（九州歯科大学附属病院 ペインクリニック科）

コメンテーター：小長谷 光（明海大学歯学部 病態診断治療学講座歯科麻酔学分野）

---

---

## リフレッシャーコース6

---

B会場（102教室） 10月10日（月・祝）13：45～14：25

---

### 「痛みと心理」

講師：土井 充（広島大学大学院 医科学研究科（歯） 歯科麻酔学）  
コメンテーター：渡邊 友希（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座  
顎関節症治療学部門）

---

## リフレッシャーコース7

---

B会場（102教室） 10月10日（月・祝）14：35～15：15

---

### 「口腔顔面痛の薬物療法」

講師：福田 謙一（東京歯科大学 口腔健康科学講座障害者歯科・口腔顔面痛研究室）  
コメンテーター：岡田 明子（日本大学歯学部 口腔内科学講座）

---

## ランチオンセミナー1

---

A会場（101教室） 10月9日（日）12：50～13：35

---

### 「新しいブラキシズムマネジメント戦略」

座長：島田 明子（長崎大学生命医科学域（歯学系） 歯科補綴学分野）  
演者：Prof. Peter Svensson（Section for Orofacial Pain and Jaw Function, department of  
Dentistry and Oral Health, Aarhus University）  
Akiko Shimada（Department of Prosthetic Dentistry, Nagasaki University）  
（Department of Geriatric Dentistry, Osaka Dental University）  
協賛：サンスター株式会社

---

## ランチオンセミナー2

---

A会場（101教室） 10月10日（月・祝）12：50～13：35

---

### 「[アプリで学ぶ口腔顔面痛] を活用しよう」

座長：佐々木啓一（東北大学）  
演者：白田 頌（慶應義塾大学医学部 歯科口腔外科）

---

## 一般演題ポスター

---

一般演題発表会場 10月 9日(日) 14:45～15:15

10月10日(月) 10:50～11:20

---

**P-1. Complement C1q contributes to orofacial pain through astrocytic IL-1 $\beta$  in the trigeminal spinal subnucleus caudalis**

○Hong Chaoli、林 良憲、人見涼露、篠田雅路、岩田幸一  
日本大学歯学部 生理学講座

**P-2. 雌における新生児期外傷後のアロディニア長期化に対する三叉神経脊髄路核尾側亜核の PPAR $\gamma$ の役割**

○尾辻 盛、林 良憲、人見涼露、岩田幸一、篠田雅路  
日本大学歯学部 生理学講座

**P-3. 歯髄炎による異所性機械アロディニアに対する三叉神経節内マクロファージの役割**

○多村美希、坪井美行、篠田雅路  
日本大学歯学部 生理学講座

**P-4. 口腔顔面領域の機械痛覚感受性に対する幼少期ストレスの影響**

○相馬千紘<sup>1)</sup>、人見涼露<sup>2)</sup>、岩田幸一<sup>2)</sup>、篠田雅路<sup>2)</sup>  
1) 日本大学歯学部 小児歯科学講座  
2) 日本大学歯学部 生理学講座

**P-5. 卵巣摘出ラットにおける舌痛覚と末梢神経終末の変化**

○小林桃代<sup>1)</sup>、岡田明子<sup>1)</sup>、野間 昇<sup>1)</sup>、高根沢大樹<sup>1)</sup>、今村佳樹<sup>1)</sup>、篠田雅路<sup>2)</sup>  
1) 日本大学歯学部 口腔内科学講座  
2) 日本大学歯学部 生理学講座

**P-6. 三叉神経脊髄路核尾側亜核へ下行性投射する島皮質ニューロンの疼痛行動に対する役割**

○中谷有香、山本清文、小林真之  
日本大学歯学部 薬理学講座

**P-7. 誰でも安全で確実に下歯槽神経ブロックが可能となる『IANB デバイス』開発への挑戦**

○野口智康、福田謙一  
東京歯科大学 口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

**P-8. 手術シミュレーションソフトウェア「GRID」と微小血管減圧術**

○庄野直之<sup>1)</sup>、金 太一<sup>2)</sup>、斎藤 季<sup>2)</sup>、齊藤延人<sup>1)</sup>  
1) 東京大学医学部 脳神経外科  
2) 東京大学大学院 医学系研究科医用情報工学講座

**P-9. 自律訓練法による脳レスティング状態の変化**

○滝澤慧大、篠崎貴弘、高根沢大樹、阿部 郷、今村佳樹、野間 昇  
日本大学歯学部 口腔内科学講座

**P-10. Acute Pain Serviceの取り組み ～神経ブロックを併用して～**

○大野由夏、河野亮子、清原悠貴、安藤慎之介、高木沙央理、小長谷 光  
明海大学歯学部 病態診断治療学講座 歯科麻酔学分野

**P-11. Fear of Pain Questionnaire III 日本語版の作製と信頼性・妥当性の検討**

○小川美香<sup>1)</sup>、左合徹平<sup>2)</sup>

- 1) 福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 麻酔管理学分野
- 2) 九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野

**P-12. 年代の異なる女性の舌の体性感覚とリドカインによる反応を定量的感覚検査で評価する**

○岡安一郎<sup>1)</sup>、達 聖月<sup>1)</sup>、鮎瀬卓郎<sup>1)</sup>、和気裕之<sup>1)2)</sup>、小見山 道<sup>3)</sup>

- 1) 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科歯科麻酔学分野
- 2) みどり小児歯科
- 3) 日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座

**P-13. 熱条件刺激によるBMS患者の口唇部および前腕部のconditioned pain modulation効果と不安傾向**

○田所壮一郎、小笹佳奈、篠崎貴弘、渡邊広輔、青野 楓、今村佳樹、野間 昇  
日本大学歯学部 口腔内科学講座

**P-14. 咬筋の関連痛発生・調節と下行性疼痛抑制系の関連**

○左合徹平、安藤瑛香、椎葉俊司  
九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野

**P-15. 顎関節症の機能時痛に対する、最適な開口訓練の強さの検討：ランダム化比較試験**

○戸邊昌子<sup>1)2)</sup>、石山裕之<sup>1)2)</sup>、宮園敬資<sup>1)2)</sup>、木村浩子<sup>1)2)</sup>、西山 暁<sup>2)3)</sup>

- 1) 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 咬合機能健康科学分野
- 2) 東京医科歯科大学病院 顎関節症外来
- 3) 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野

**P-16. 睡眠状態が覚醒時ブラキシズムの発現に及ぼす影響**

○山川雄一郎<sup>1)</sup>、飯田 崇<sup>1)</sup>、吉田一央<sup>1)</sup>、石井優貴<sup>1)</sup>、増田 学<sup>1)</sup>、柚 実加<sup>1)</sup>、  
神山裕名<sup>1)</sup>、西森秀太<sup>1)</sup>、小峯千明<sup>2)</sup>、山本 泰<sup>3)</sup>、小見山 道<sup>1)</sup>

- 1) 日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座
- 2) 日本大学松戸歯学部 有病者歯科検査医学講座
- 3) 日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座

**P-17. 難治性特発性口腔顔面痛におけるADHDの併存(83.3%)とADHD治療薬による疼痛の改善**

○高橋香央里<sup>1)</sup>、笠原 諭<sup>2)3)</sup>、半田俊之<sup>1)</sup>、一戸達也<sup>1)</sup>、豊福 明<sup>4)</sup>、福田謙一<sup>5)</sup>

- 1) 東京歯科大学 歯科麻酔学講座
- 2) 東京大学医学部 麻酔科・痛みセンター
- 3) 福島県立医科大学 疼痛医学講座
- 4) 東京医科歯科大学大学院 歯科心身医学分野
- 5) 東京歯科大学 口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

**P-18. ADHDと自閉症スペクトラム障害併存の非定型歯痛に対して、リスペリドンとアトモキセチンが著効した一例**

○笠原 諭<sup>1)2)</sup>、高尾千紘<sup>3)</sup>、豊福 明<sup>3)</sup>

- 1) 東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター
- 2) 福島県立医科大学 疼痛医学講座
- 3) 東京医科歯科大学 歯科心身医学分野

**P-19. 星状神経節ブロック時に発症した過換気発作ならびに血管迷走神経反射の回復後に呼吸抑制が持続した症例**

○山下 薫、吉嶺秀星、宇都明莉、比嘉憂理奈、四道瑠美、杉村光隆

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 先進治療科学専攻 顎顔面機能再建学講座 歯科麻酔全身管理学分野

**P-20. 三叉神経・自律神経性頭痛の1例**

○川上哲司、岡澤信之、桐田忠昭

奈良県立医科大学 口腔外科学講座

**P-21. 上顎臼歯部口蓋歯肉の知覚鈍麻を主訴に来院した翼口蓋窩部腫瘍の1例**

○木村萌美<sup>1)</sup>、横田智恒<sup>1)</sup>、臼田 頌<sup>2)</sup>、筋生田整治<sup>2)</sup>、村岡 渡<sup>1)</sup>

- 1) 川崎市立井田病院 歯科口腔外科
- 2) 慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室

**P-22. 三叉神経感覚障害を伴うシェーグレン症候群の1例**

○武井美樹<sup>1)2)</sup>、小笹佳奈<sup>1)2)</sup>、岡田明子<sup>1)2)</sup>、小助川玲那<sup>1)2)</sup>、加茂博士<sup>1)2)</sup>、今村佳樹<sup>1)2)</sup>、野間 昇<sup>1)2)</sup>

- 1) 日本大学歯学部 口腔内科学講座
- 2) 日本大学歯学部附属歯科病院 ペインクリニック科

**P-23. 初診時に痛みの定位が悪く診断に苦慮した歯原性歯痛の1例**

○工藤葉子、庄司憲明、水田健太郎、千葉雅俊、佐々木啓一

東北大学病院 口腔内科・リエゾンセンター

**P-24. う蝕治療から生じた顎関節症と咬合違和感に対して、保存療法、咬合への介入で症状改善に至った1症例**

島田 淳

医療法人社団グリーンデンタルクリニック

**P-25. 肩部・頸部の筋・筋膜痛が原因で生じる歯痛**

○我妻由梨、滑川初枝、山川茉里萌、小池未来、原 節宏

日本歯科大学附属病院 総合診療科 顎関節症診療センター

**P-26. 歯科治療が起因した慢性疼痛のSalutogenesis（健康創成論）を応用した治療の1症例**

○別部智司<sup>1)2)</sup>、今泉うの<sup>2)</sup>

- 1) 別部歯科医院
- 2) 神奈川歯科大学 麻酔科学講座歯科麻酔学分野

